



第15回地質汚染調査浄化シンポジウム

— 土壌汚染対策法施行5年目の課題(その4) —

土壌汚染対策法下でも地下水資源と環境資源は
いかに守られてきたか。また、今後いかにするべきか？



日時: 2008年4月19日(土) 10:00-16:00

場所: 北とぴあ901会議室(JR京浜東北線王子駅)

参加費: 3,000円(会員*)、4,000円(非会員)

* 主催団体・協賛団体会員

定員: 50名(定員になり次第、締め切ります)

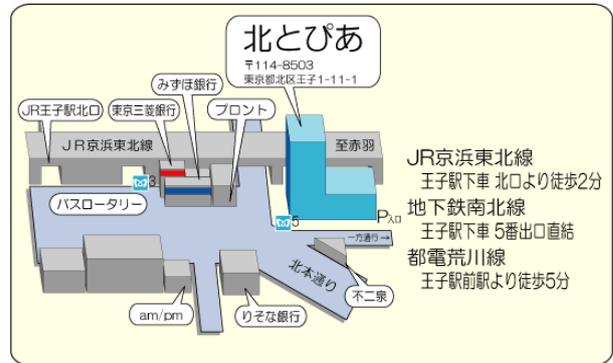
主催: 内閣府認証特定非営利活動法人

日本地質汚染審査機構

共催: 地質汚染—医療地質—社会地質学会

日本地質学会環境地質部会

IUGS-GEM, Japan Branch



趣旨説明

10:00~10:15 開催趣旨説明—土壌汚染対策法下でも地下水資源と環境資源はいかに守られてきたか、また、今後いかにするべきか。

……楡井 久 (NPO 日本地質汚染審査機構理事長)

講演

10:15~10:45 温故知新一南関東地盤沈下調査会での地下資源観の後先—

……遠藤 毅 (基礎地盤コンサルタント株式会社)

10:45~11:15 地盤沈下と関東地下水盆の管理

……古野邦雄 (千葉県環境研究センター地質環境研究室)

11:15~11:45 武蔵野(杉並)の湧水環境資源

……羽鳥謙三 (共愛学園女子短期大学名誉教授)

11:45~12:15 「醤油の町」野田市の地下水を守る……高嶋 洋 (野田市役所環境保全課)

12:15~13:15 休憩

13:15~13:45 井戸水飲用集落での持続的VOCs地質汚染浄化

……風岡 修 (千葉県環境研究センター地質環境研究室)

13:45~14:15 地下水浄化利用と循環型社会の構築……有吉和夫 (ウエルシィ株式会社)

14:15~14:45 有機砒素汚染米水田から非汚染米の収穫成功例—単元調査と地下水資源利用—

……檜山知代 (テクノアース株式会社)

休憩

総合討論

15:00~16:00 総合討論

申し込み: 日本地質汚染審査機構事務局まで

TEL 043-213-8507 FAX 043-213-8508

E-mail npo-geopol@nifty.com